

令和3年度 新規採用職員アンケート

令和3年度の新規採用職員に、志望動機、働いてみた感想、試験勉強、これから受験される皆さんへのアドバイスなど本音を聞きましたので、主なものをご紹介します。

1 回答者

令和3年度新規採用職員 134名

2 職種

事務系 2職種（行政事務、一般事務）

技術系 13職種（電気、機械、建築、総合土木、農業、農業（畜産）、林業、水産、管理栄養士、心理、薬剤師、保健師、化学）

3 内訳

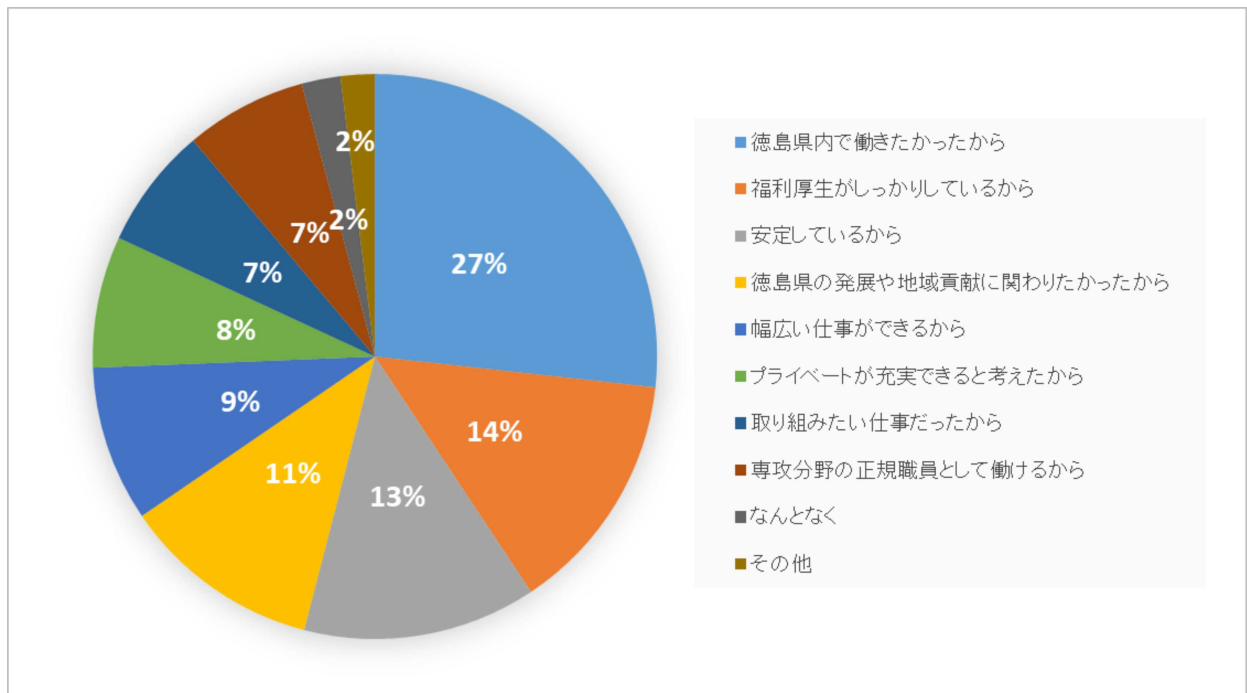
	新卒	既卒		合計
		社会人経験あり	社会人経験なし	
事務系	34	23	6	63
技術系	35	32	4	71
合計	69	55	10	134

4 質問項目

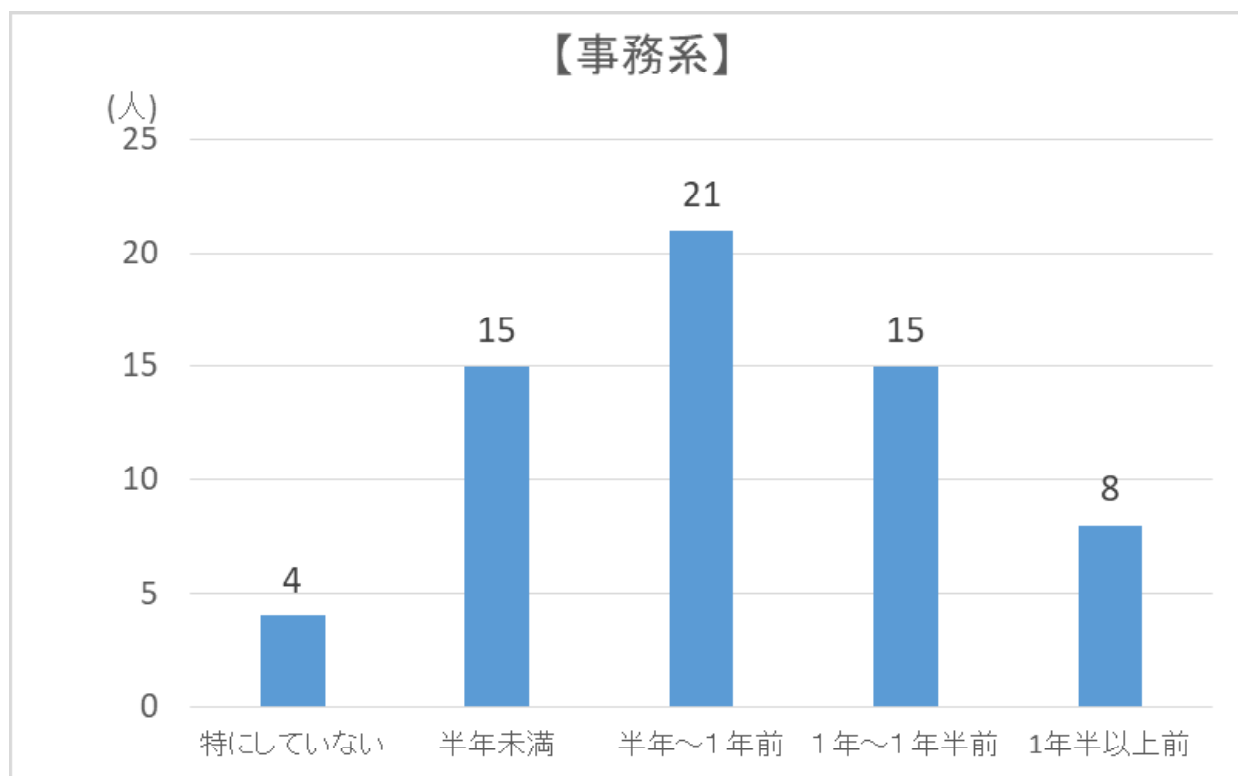
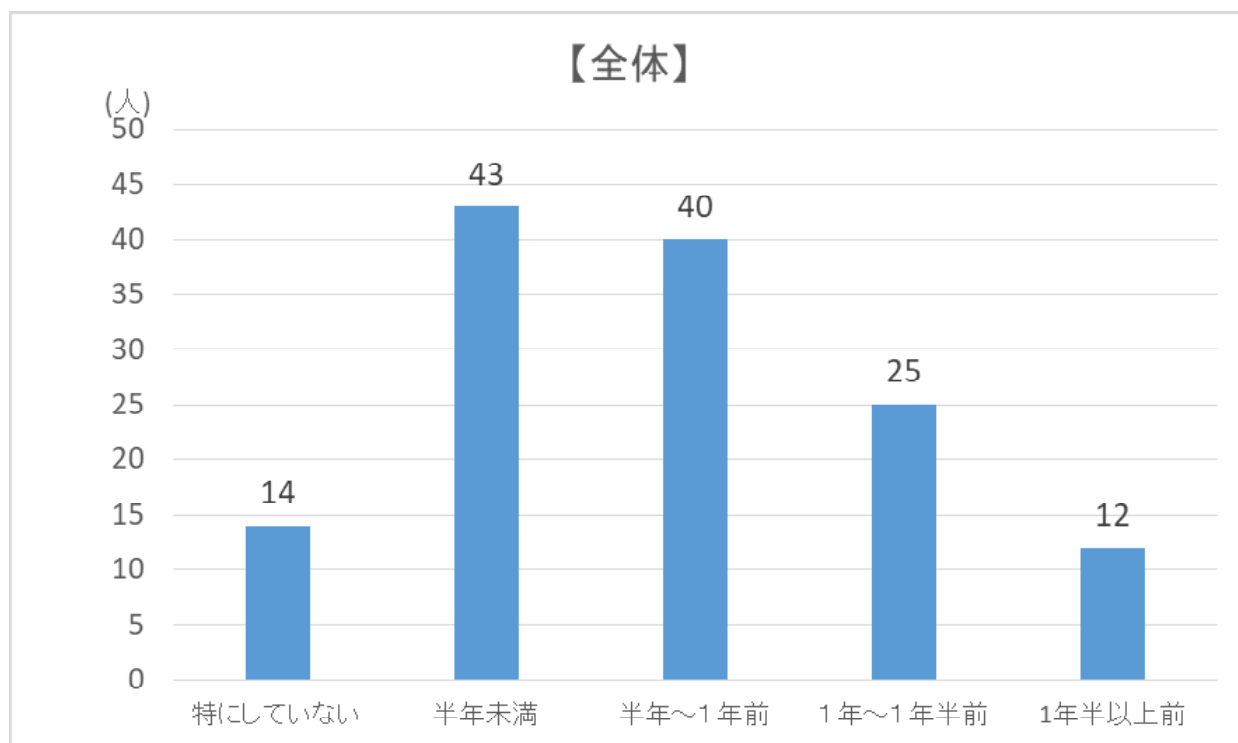
- Q1. 県職員を目指した理由
- Q2. 受験勉強を始めた時期
- Q3. 徳島県が主催・参加する説明会等への参加経験
- Q4. 採用試験前にやっておけば良かったと思う試験対策
- Q5. 最終的に徳島県職員を選んだ理由
- Q6. 県職員として働いてみた感想
- Q7. 仕事でやりがいを感じたこと
- Q8. 仕事で一番苦労したこと
- Q9. 職種の魅力
- Q10. 先輩職員からのメッセージ

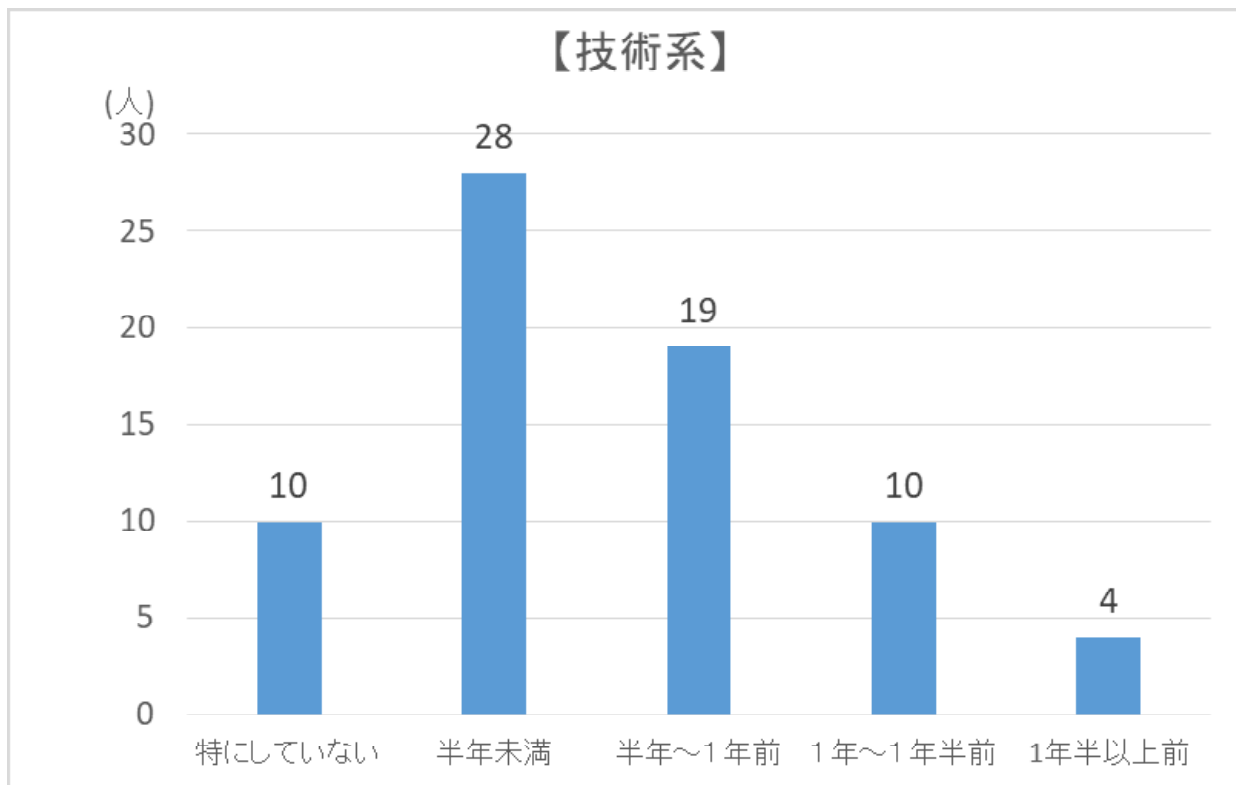
Q 1. 県職員を目指した理由は。(複数回答可)

- 徳島県内で働きたかったから (96名)
- 福利厚生がしっかりしているから (50名)
- 安定しているから (48名)
- 徳島県の発展や地域貢献に関わりたかったから (41名)
- 幅広い仕事ができるから (32名)
- プライベートが充実できると考えたから (27名)
- 取り組みたい仕事だったから (25名)
- 専攻分野の正規職員として働けるから (25名)
- なんとなく (8名)
- その他 (7名)

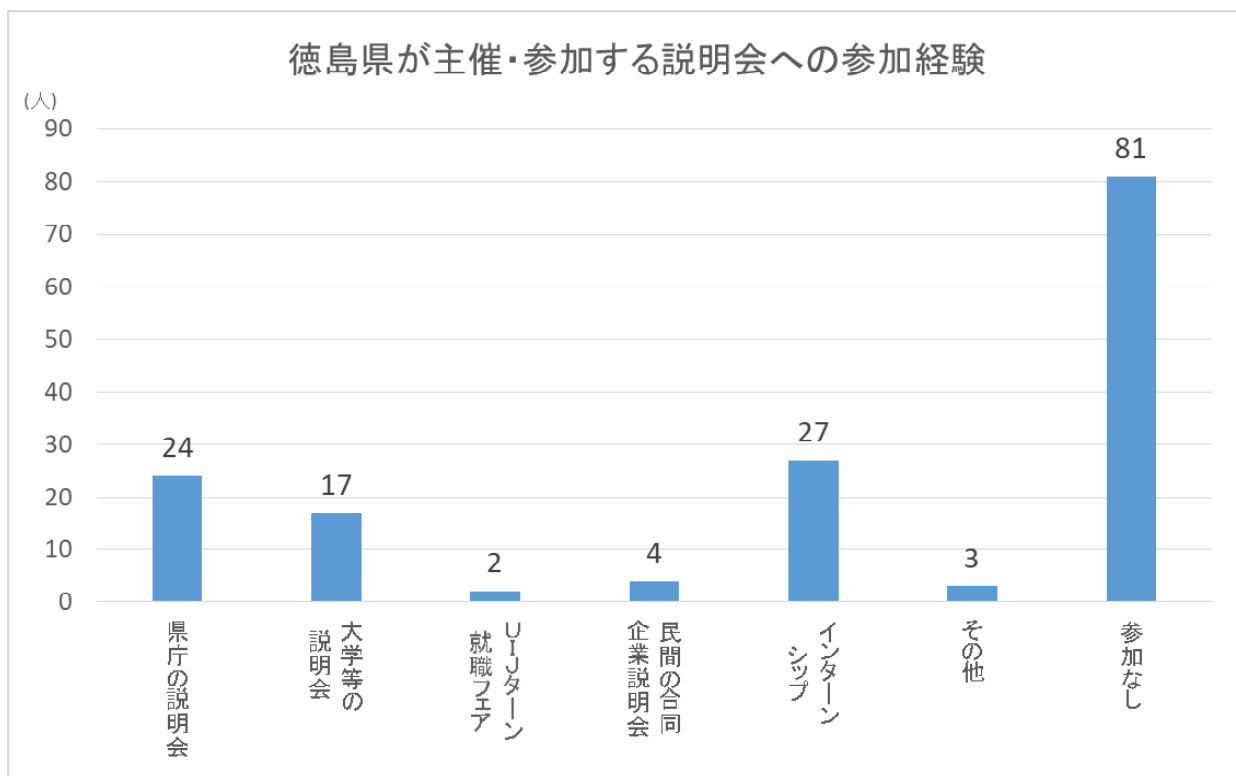


Q 2. 受験勉強を始めた時期は。





Q3. 徳島県が主催・参加する説明会への参加経験は。



※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和元年度説明会は一部を中止した。

Q4. 採用試験前にしておけば良かったと思う試験対策は。

【事務系】

(1) 筆記試験対策（9名）

- ・法律の勉強は、入庁後も役立つので、もっと勉強しておけばよかったと思います
- ・一次試験対策（特に苦手分野）
- ・不安がないぐらい勉強しておけば気持ち良かったと思う
- ・専門試験の配点割合が高いため専門試験を重点的に
- ・筆記試験および小論文対策
- ・数的処理、数的推理の勉強に苦労し苦手なまま試験を受けたので、もっと早くから対策をしておけば良かったと思っています
- ・本格的に試験勉強を始めた時期が遅かったため、もっと早い時期に始めていればよかった
- ・筆記試験対策をより早い段階から始めるべきであった
- ・もっと早く試験勉強を始めるべきだった

(2) 徳島県の取組・時事問題対策（8名）

- ・もっと世間の話をも自分なりにまとめておき、知識をふくらましておきたかった
- ・徳島県でどういうことが起こっているか情報収集
- ・徳島に関するニュースや新聞記事を見ておく
- ・新聞を読む
- ・県の施策について
- ・自分が希望している課や部署の情報をもう少し調べるべきだったと思った
- ・徳島県が現在重点的に力を入れている政策についての下調べ
- ・面接でも質問項目に時事ネタが上がりましたが、時事ネタを理解するために日頃から新聞を読んでおくべきだと感じました
- ・知事発言集を熟読

(3) 自己分析・面接対策（4名）

- ・自分の能力等の自己分析をより徹底して行いたかった
- ・面接対策（自己分析）
- ・しっかり自己分析を行うこと
- ・部活やアルバイト、ボランティアなどをもっと主体的に取り組むこと（面接で人間性を裏付けるエピソードになる）

【技術系】

(1) 筆記試験対策 (10名)

- ・教養問題を詰めること
- ・一般科目もっと勉強していればよかった。あと面接練習
- ・採用後のことを考えて、専門試験の勉強をもっとしておけば良かった

(2) 徳島県の実組・時事問題対策 (7名)

- ・情報収集
- ・新聞をしっかりと読む。徳島県の情勢を理解しておく
- ・現地の図書館についてもっと詳しく知ること
- ・県の事業や取組みについて、もっと勉強しておけばよかったと思います
- ・自分のやってみたいと思う業務だけでなく、全ての業務について理解しておけば良かったと思います
- ・職種についての詳細情報収集
- ・ニュースなど時事的な問題・専門分野についての勉強と情報収集

(3) 面接・小論文対策 (7名)

- ・面接で緊張してしまい、伝えきれない部分もあったので自分が必ず伝えたいことは繰り返し練習しておきたかった
- ・いろいろな面接を受けて場数をふむ
- ・二次におけるプレゼンの練習
- ・専門科目の対策だけでなく、時事問題への対策や、面接の対策（特に徳島のことを勉強する）をもっとしっかりすべきだったと感じました
- ・しておけば良かったと思うことはないのですが、やってよかったと思うことは、企業での就職活動です。多くの方が、面接対策として、キャリア支援室や友人・教授にお願いして面接の練習を行われていたと思います。私も企業就活から切り替えて、公務員への就活をするにあたり、面接練習をしに支援室へ行ったのですが、本番とは雰囲気も聞かれる内容も全く違いました。キャリア支援室での練習は、ありきたりなことしか聞かれなかったのですが、本番では予期しなかったような質問をたくさんされました。企業でも、準備しておいた回答は通用せず、その場で考えて回答するような質問を多々されました。本番の雰囲気を味わっておくと、自信もつくと思います。

(4) その他

- ・専門資格取得が必須の職種なため、資格取得のためにもっと勉強しておけば後々楽だった
- ・普段から英語に触れていれば多少よかったかなと思います

Q5. 最終的に徳島県職員を選んだ理由は。

(1) 徳島で働きたかったから (19名)

- ・地元で働くことに魅力を感じたから
- ・地元に戻りたかったから
- ・生まれ育った徳島県で働きたいと思ったからです
- ・地元貢献しながら定年まで徳島県で住めるため

(2) 取り組みたい仕事内容だったから (8名)

- ・県庁のほうが様々な仕事に携わることができると思ったから
- ・より広く多様な分野で地域に関われる点が魅力で、最終的に県職員を選びました
- ・徳島県の良さをもっとPRしたいと思ったから
- ・より専門に近い仕事ができると思ったから

(3) 第一志望だったから (7名)

- ・最初から第一志望だったから
- ・徳島県が第一志望だったから。また他県より自然が多く魅力的だったから

(4) 安定しているから (6名)

- ・安定している公務員が良かったから
- ・安定しており、女性でもキャリアアップが望めたから

(5) 幅広い仕事ができるから (5名)

- ・県庁のほうが様々な仕事に携わることができると思ったから
- ・幅広い分野で地元貢献したかったため
- ・様々な職場を経験できるし、福利厚生もしっかりしている
- ・より広く多様な分野で地域に関われる点が魅力で、最終的に県職員を選びました

(6) その他

- ・全国転勤がほとんどないため
- ・利便性や将来のこと、今後の生活などを考えたため
- ・一生でもらえる給与の額と、自分がやってみたい仕事だったから

Q6. 県職員として働いてみた感想は。

(1) 職場の雰囲気がいい(34名)

- ・優しい上司が多い
- ・職場の先輩社員は皆さん親切でやさしく、頼りになる。
- ・職場の雰囲気は明るい
- ・意外と賑やかな雰囲気
- ・周りの皆さんはすごく優しく相談しやすく雰囲気が良いです
- ・人間関係にとっても恵まれていると感じる。他の公務員以外の職種の方と接することが少ないのではと考えていたが、実際は思った以上に民間の方と接する機会が多かった。
- ・職場の雰囲気はとてもいいです。初歩的な質問をしても丁寧に教えてくださる方が多く、仕事、プライベートともに話しやすい環境が整っていると思います。

(2) 思ったより忙しい(20名)

- ・入庁する前に考えていたよりも仕事量が多いと感じた
- ・想像以上に忙しい。入庁したばかりでも重要な仕事を任されて驚いた。希望の日に休みが取りやすい
- ・思った以上に事務仕事が多かった
- ・公務員としての考え方や仕事に慣れるまでが大変でした
- ・想定していなかった職場・業務内容だったため、慣れるまで時間がかかった
- ・入庁前には想像もしていなかった業務がほとんどで、特にこれまであまり触れてこなかった法律を扱うということにはかなり戸惑いました

(3) 働きやすい(17名)

- ・みなさん優しく、働きやすい職場だと感じる
- ・仕事環境が整っているので働きやすい
- ・上司の人も優しく接してくれており、働きやすい職場です
- ・懐の深い先輩方がとても多く、いつも助けられている。働きやすいよい職場である
- ・分からないことは丁寧に教えていただける環境
- ・分からないことは聞きやすい雰囲気、とても仕事がしやすい

(4) やりがいを感じる(12名)

- ・毎日が充実しています
- ・勉強する事が非常に多く、成長を実感できる
- ・希望していた福祉系の部署に配属していただけて、やりがいや興味を持って仕事ができます。先輩方も親切で尊敬する方ばかりで働きやすいです
- ・自分の専門分野に関する仕事ができやりがいを感じる
- ・民間企業とのギャップに戸惑いや驚きはありましたが、県民の方と直に触れ合うことができ、やりがいを感じています
- ・仕事とプライベートともに充実している

Q7. 仕事でやりがいを感じたことは。

(1) 仕事をやり遂げたとき (34名)

- ・大きなプロジェクトを任せられ、様々な方から温かなコメントをいただき、目標を達成できたこと
- ・自分が関わった仕事が徳島県として発表される時
- ・自分が担当者としてセミナーを開催した
- ・日々の業務の中で、仕事をやり遂げたとき
- ・部内のとりまとめをする仕事を完成させたとき
- ・一つの事業を達成するために前年度資料等を参考にし、なんとか自分も達成できたとき
- ・自分が作成した設計書の工事が無事に完了したとき
- ・自分が買収した土地が公共事業に役立っていること
- ・複数の仕事が同時に終わった時 (月末など)

(2) 感謝してもらえたとき (13名)

- ・人にお礼を言ってもらえたとき
- ・事業者さんが感謝してくれたとき
- ・依頼者に感謝されたとき
- ・イベント終了後に小学生からお礼をいわれた時にやってよかったと思った
- ・住民の方々に直接感謝の気持ちを伝えていただいたこと
- ・「関わってもらって良かったです」と言ってもらえたことです
- ・物品を購入するときは、いつも私を頼ってくれるのでやりがいを感じる
- ・巡視業務で異常箇所を発見し、上司に報告した時、良い仕事をしてくれたと褒められたことに関して、やりがいを感じました

(3) 成長を実感できたとき (11名)

- ・回数をこなすにつれてスムーズに業務を終わらせることができたとき
- ・今までできなかった検査を1人でできるようになったとき
- ・仕事内容をある程度理解できるようになり、仕事を自分でこなせるようになったこと
- ・現場で農業者の方と話す中で少しずつ話について行けるようになっていくこと
- ・業務の内容や流れが分からなかったため、他の方に手伝って貰ったり、教えて貰ったりしながら行っていた仕事が、自分一人でできるようになったとき
- ・わからないながら新聞記事や統計データを見て勉強をし、業務関連の情報交換会や会議に出席したときに担当業務に関する知識が増えたことを実感できたとき。また、イベント運営に補助として参加した際、実際にその事業を必要としている県民の方々の姿を見たとき

Q8. 仕事で一番苦労したことは。

(1) 仕事を覚えること (14名)

- ・最初に仕事の流れを理解するのが大変だった。
- ・入庁当初、慣れるまでは分からないことだらけで、何をやるにも時間がかかり苦労した。
- ・何もかも覚えることが苦労しました。初めての経験が多くあります。
- ・同じ所属でも人によって業務内容が大きく異なり、わかる人が近くにいないことが多かったため、はじめは苦労した。
- ・土木用語が入庁時は全く分からなかったため、まずそれから覚えていくこと。
- ・技術職として入ったが、専門外の所に配属されたため知識面においてとても苦労している。
- ・これまで未経験であったプログラミングを活用してシステム構築中であり、私がこれまで経験したことのない分野の仕事をしていること

(2) 上司や周囲との関係 (14名)

- ・先輩職員とのコミュニケーション (4月)
- ・苦手な上司との接し方
- ・上司とのコミュニケーションであったり、意見の反映
- ・わからないことがあっても先輩職員が忙しそうにしているので聞きにくかったこと (今はわからないことを溜めておいて一気に聞くことや、聞いてもいいですかなど一言付け足してから質問する等の工夫をしています)
- ・一つの事業を達成するために説明資料を作成し、上司にどのように説明するか思案していたとき
- ・社会人を経て入庁したのですが、同世代の人は役職についている場合が多く、新人とはわからず周りの人から知っていて当然という感じで話しをされるときがあるので話しについていけず困ることがあります

(3) 法律・システム関係 (14名)

- ・法律や仕組みを理解すること
- ・県庁の仕事の仕組み・システム等の理解
- ・法律や規則に従って業務を行うこと。細かな規則などがあり熟知するのは大変だと感じる
- ・大きなお金を支出する業務の際に、法律から詳しく勉強したこと
- ・仕事の元になる法律などを勉強することや、システムの操作を覚えること
- ・初めて扱うシステムなどに慣れること
- ・パソコンのスキル

Q9. 職種の魅力は。

職種	回答
<p>行政事務 (大学卒業程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 幅広い方面から徳島をよくしていくために携われること • 行政職はほんとに幅広い仕事を体験できます。いろいろなことをしたい人には向いてるかもしれないです。 • オンとオフの切り替えがしやすいこと • 法律の勉強が必要な場面もあり、最初はわからなかった制度の仕組みがわかっていく達成感がある。常に責任感をもって取り組むことができる。 • 幅広い分野の業務を経験できることや、異動のたびに多くの人々との出会いがあって価値観を広げながら成長できることが魅力だと感じています。 • 人の役に立てる • ひとつの担当でも様々な業務があり、日々勉強が必要なため、日々成長できる職場だと感じる。 • 業務や関わる人にしぼりがなく、多様な経験を積める。 • まだ1年目ということもあり、伝えられることはほとんどありませんが、職員を目指すためのプロセス（採用試験のために勉強する、県のことについていろいろ調べる事など）を続けた経験は、入ってからも役立つと思います。 • 行政事務は業務的に全く関連性のない部署への異動もよくあると思うので、自分の興味や知識の幅が広がる場所。 • 比較的規模の大きい仕事ができる。 • 華やかな業務内容ではないが、自分がやってきた仕事の成果が目で見てわかるので成果を実感しやすい。 • 特に何かやりたいと思っていなくても、実際働き出して、自分の関心事項や特性がわかってきたときからでも、異動のタイミングで希望する業務に就けることが魅力だと思う。仮に配属された場所が合わないときであっても、ずっとそこにいるわけではないので、辞めることなしに同じ県庁という職場でキャリアを積むことができると思う。 • 県民の方の意見を直接聞ける場所。 • 徳島県に住む人のために働くことができる場所です。また、福利厚生もしっかりしています。 • 優しい上司たちに囲まれており、働きやすい職場です。観光地に詳しくなるので、プライベートも充実しますよ。
<p>行政事務 (県外社会人枠)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 日々学ぶことが多く、成長を実感できる点。 • 分野の違う様々な課題の解決ができる。 • どんな業務でも、県民の方々の暮らしにつながっており、やりがい、魅力があると思います。 • 色々な業務を経験できる、変化に富んだ職種です。 • 様々な分野の仕事に携わることができる可能性を秘めている職種です。 • 他の都道府県で培ったノウハウを徳島県でいかせる。 • 徳島のことをある程度は知っていると思っていたが、入庁したら全く知らないことが多くあった。徳島の魅力や課題に具体的・実践的に触れることができ、より良くする一助となれる。 • 徳島県が豊かにしていくような仕事ができる。

<p>一般事務</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 出先機関での障がい福祉業務は住民との距離が近く、責任も重いので大変ですが、自分の業務が直接住民に届いていると感じられる場面もあるので、やりがいはあるかと思います。 • ブルシットジョブなどと言われることもありますが、事務こそ仕事の王道の一つだと思います。 • 現在土木事務所で働いているが、地域の人たちから要望の電話であったり、実際に来られたり県民の人たちと接する機会が多い。そのため、意見をたくさん聞ける他、自分の考えを広げることが出来る。 • 汚水や廃棄物など、日常生活では意識されない分野なので、知れば知るほど世界が広がります。
<p>電気</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 技術職（専門職）は一般職に比べると強みを発揮しやすい。 • なかなか経験できない設計・工事に携われる。 • 徳島県職員で電気の専門職として働きたいと思っていたら企業局をおすすめします。 • 徳島県が所有しているダムや発電所に勤務することができ、その設備の保守点検を行うことで、徳島県民の方々の生活を守ることができる。 • 事務作業だけでなく、直接現場に行つての仕事も体験できる。
<p>機械</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 広い範囲の知識を得ることができます。 • ダムの発電機やポンプなど大きな機械に携わることができます。
<p>建築</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 専門職であるが専門内でも多岐にわたる知識を必要とし、インプット、アウトプットする機会が多いので身につけやすく純粋にスキルアップできる。 • 基準法から工事まで関わるができる。 • 建築職は様々な分野での活躍ができると思います。 • 民間の建築業界は女性の割合が少なく、働きづらさを感じる人が多いと思います。公務員は福利厚生がしっかりしているので、女性が働きやすい環境です。
<p>総合土木</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 地図に残る仕事であること、災害時に人や土地を守る仕事であることです。 • 庁舎では、実際に工事を発注したり、積算することで、目に見えて業務の様子が分かること。 • 大学で学んだ知識を有効に使えるところ。 • 県のインフラ関係の仕事に幅広く携われることが出来るので、すごくやりがいがあるし学びが多い仕事だと思います。 • まだ、分からないが自分が発注した工事が完成するまで関われるため達成感ややりがいを感じると思う。 • 地元で貢献できる。 • 自分の考えで徳島県のインフラが良くなっていく様が、目に見える形で実感できる。 • 自分の専門性を活かせること。 • 土木構造物（道路、河川）の計画（設計）、発注、施工と一連の流れを全て携われること。 • 幅広い分野に携われる。

<p>農業</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 第一次産業である農林漁業は衰退していると思われていますが、DX の流れによって機械化・AI での自動化が進んでいます。農家が「がんばろう！」「よりよくしていこう！」と努力している姿を見て私たちも間接的に補助金や協力金の事務作業でバックアップでき、実際に「収量が上がったよ！」「おいしい作物ができたよ！」と喜んでいる姿を見たり聞いたりした時の達成感が魅力です。 • 県庁内だけでなく、県内の”支援センター”でも仕事をします。県内の端から端まで、出張にも行きます。事務作業だけでないところが魅力だと思っています。徳島の農業に様々な面からサポートできるので、大変やりがいのある仕事だと感じています。 • 実際に現地に出向いて業務を行うことも多くたのしい。 • 行政系の業務から農業者支援、研究等業務が多岐にわたっているところ • 働きながら、様々な新しい事を学ぶことができる。 • 食を支える農業に関われること。 • 多くの人に関わることができる仕事です。 • 住民と密に接する機会が多く、農業に興味がない、あるいは関わってこなかった人でも楽しめる可能性が高いと思う。 • コミュニケーションと人間関係さえできれば最強。 • 農産物の生産・加工・出荷全てに関わることができる。行政、研究、普及の力で産地を動かしていく、大きなことができる。 • 意外と現場にでる機会が多く農業者と接する機会を持てること。 • 農業職は、農家さんに直接会って支援できるところが魅力です。事務仕事も良いが現場に出たいという方にぜひ目指してもらいたいです。 • たくさんの農家さんと話すことができるので学びの機会が多く、自分の視野も広げられる。
<p>農業（畜産）</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 専門的な仕事ばかりなので仕事が楽しい。休みがとりやすく残業も少ない。
<p>林業</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 徳島の林業をより発展させるために様々な業務で携わることができます。もし林業に興味があるならば様々な視点で林業を見ることができるのでおすすめです。 • 林業は、土砂災害が多い今の社会にとって注目されています。自然相手で、スケールの大きい仕事ができます。 • 林業では、県職員はもちろん県職員以外の方とも接する機会が多く、いろんな人の意見や現状を知ることができる。 • 自然に囲まれやりがいのある仕事。 • 山が好きな人には最高の職場と思います。 • 山を切り開いて道を作るのはとても楽しい • 普段何気なく景色として見ている山の森林に関わる大切な仕事です。林業職では特に生産にかかわる部分に大きく携われ、産業としての林業を身近に感じることができます。
<p>水産</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 調査で漁船に乗って、風景を楽しめるところ。 • 場所によっては、生き物に触れる機会も多く楽しいと思います。
<p>管理栄養士</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 管理栄養士課程で主に学んだ栄養管理だけではなく、様々な食品に関する業務を、法律に則って行えることが強みだと思う。管理栄養士の根拠のなさ（世間で言われている、栄養に関する噂の根拠を探ること）に辟易している人は、法律という後ろ盾があることで、指導に自信が持てるのではないかと考える。

<p>薬剤師</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 違う業種や地域の方と協力して仕事を進めるので、自分の視野が広がり地域へもより愛着をもてるようになります。 • 薬剤師といえば調剤というイメージが大きいと思うが、県職員の場合は医療職のみならず研究職など幅広い業務に携わることができ、いろんな経験を積むことができる • 薬剤師は病院、薬局に勤めると思われがちですが県職員では学生時代に習った知識を活かして様々な場所で薬剤師として働けます。薬剤師の専門性を活かして働ける幅を広げられます。 • 様々な学びがあります。
<p>保健師</p>	<ul style="list-style-type: none"> • いろいろな人と関われる • 今はまだ、大変さを実感している段階。 • 家庭と仕事の両立がしやすい。 • 住民の方の声を直接聞き、個人、徳島県全体両方ともの健康課題に取り組むことができる仕事 • 同じ徳島県でも地域によって特性が違い、配属された場所によっても働き方が違うと思います。でもそれがやりがいや楽しさに繋がっているんだと思います。
<p>化学</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の専門分野を活かせる。



Q10. 先輩職員からのメッセージ。

職種	回答
<p>行政事務 (大学卒業程度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 受験までの勉強は大変だと思いますが、自分が働いている姿を想像して頑張ってください。 • 努力すれば必ず結果は出ます。頑張ってください。 • 試験に向けて不安になることもあると思いますが、完璧主義になりすぎて自信を失ってしまわないよう、落ち着いて自分のペースで諦めずに継続していけば大丈夫です。 • コロナ禍の中での試験勉強はとても大変だと思いますが、県職員として徳島県をよくするためにできることはたくさんあります。一緒に働ける日を楽しみにしています。 • 無理せず自分の健康を第一に。 • 行政事務は業務内容が幅広すぎていまいち業務内容が想像しにくいですが、その分色々な世界に携わることができます。私も仕事を始めてから多くのことを学び、経験して、充実した日々を送っています。受験の勉強は大変ですが、頑張ってください！ • 入庁してからも頑張ることは多いですが、楽しい職場です！ • 受験勉強で身につけた事は必ず県職員になった際に無駄になりません。 • 試験勉強で知識の獲得をするだけでなく、自分の適性や興味等について見つめ直すことも大切だと考えます。コロナ禍の中で大変だと思いますが、諦めずに頑張ってください。 • 「徳島県しか受けるつもりはない！」と感じる人でも、他の公務員や民間企業の説明会、インターンなどに参加して下さい。インターンの内容や、そこで出会った人との会話のなかで、「これ試験で使えるかも」と感じる考え方や、知識を得られるかもしれません。 • 大学生の方へ試験勉強は大変だと思いますが、まとまった休みを作りやすい学生のうちに、やりたいことや興味のあることにたくさんチャレンジしておくといいと思います。 • 行政の業務は地域が直面する課題や取組に触れる機会が多くあり、見えてくることが多くあります。自分の生まれた町、住む町のことをよく知りたい、愛着を感じるという方は是非、徳島県職員を目指して頑張ってください。 • 徳島県職員に採用されたときの喜びは本当に大きいものだと感じました。業務に関しては忙しいと感じることも多いですが、プライベートを充実させるにはやはり公務員が一番だと思います。皆さんと働くことを楽しみにしています。
<p>行政事務 (県外社会人枠)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 徳島県庁は、チームで課題解決に向けて取り組んでいく、やりがいのある職場です！ • 多種多様な業務と関わることができ、自分のやりたいことを見つけられる魅力的な職場です。共に徳島県を盛り上げていきましょう。 • 徳島県職員になって、自分が何をしたいかを伝えることが大事だと思います。頑張ってください。 • 試験勉強だけではなく、時事にも関心を持って多く触れていると、実際に仕事を始めてからも役立つと思います。

<p>行政事務 (県外社会人枠)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「縁の下の力持ち」として、これからの将来、一緒に徳島を良くしていきましょう！ ・人口減少、自然災害、新型コロナへの対応など、県として非常に難しい時期だと思いますが、それだけにやりがいがある仕事だと思いますので、ぜひ一緒にチャレンジしましょう。
<p>一般事務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のペースでがんばってください ・是非徳島の外からの視点の情報を集めてください。また、政策形成分野におけるトレンドやトピックは、主体的に関心を持つ習慣を付けることをおすすめします。 ・県職員の一員として、その自覚や責任を持ち続けなければなりません、その分、充実した一日を送ることができます。応援しています。がんばってください。
<p>電気</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強だけでなく、アルバイト等でも構わないので社会に関わる活動を積極的に経験してほしい。(公務員になると視野を拓ける機会が限られるので) ・幅広い仕事に携わることができるので、やりがいのある仕事がたくさんできます。 ・面接試験が非常に大事でしっかり対策をしておく必要がある。 ・都会とは異なり大自然を体感しつつ仕事ができるので、気持ちにゆとりをもちながら仕事ができます。一緒に頑張りましょう！
<p>機械</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊張せずリラックスして頑張ってください。
<p>建築</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職種についての詳細情報をしっかりと収集してください。 ・税金を扱うなど、責任のある仕事ですが、仕事を通じて幅広い知識が得られる仕事だと思います。 ・希望部署にいけるかどうかはわからないので希望職種にどのような課がありどんな仕事をしているかをより多く知っていた方がいざ担当した際の違和感も薄れると思う。
<p>総合土木</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験の対策もですが、徳島県で実際にどんな取り組みが行われているか、調べることも重要と感じます。ぜひとも近い将来、一緒に徳島県を盛り上げていきたいです。 ・試験勉強が大変だとは思いますが、くじけそうなときは、自分が県職員を志望した理由を思い出して、頑張ってください。 ・採用試験は基礎をしっかり勉強すれば大丈夫です。頑張ってください。 ・県の仕事は幅広いので、どんな仕事をするか不安に思う人が多いと思いますが、県職員には優しい人ばかりなのでわからないことは丁寧に教えてください。そのため、すぐに職場になじめると思うので安心して受験勉強に打ち込んでください。 ・1年目は、分からない事ばかりであるため上司の方を頼っても良いと思う。 ・働きやすい環境なのでぜひ受験してください。 ・福利厚生が本当に手厚いと思います。一緒に働いてみませんか。 ・実際に働いてみないとわからないこともあるのでインターンシップへは参加すべきです！

<p>農業</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 農業は3K（きつい・汚い・危険）のイメージがあり敬遠されがちですがすべての産業の基盤となっています。その農業を私たちとともに徳島県から日本中・世界へと広めていきましょう！あなたが農業職として入庁するのをお待ちしております！ • 頑張ってください。面接対策などは早くからしておいた方がいいです。 • 徳島県職員となり徳島県に対して貢献していると感じる機会が増え、業務にやりがいを感じる日々を過ごさせていただいています。ともに徳島県を良くしていきましょう。 • 安定を求めて県職員を志望するのは得策ではない。自らを犠牲にして人に尽くすことに意義を感じられるのであれば、目指す価値はあると思う。 • 県庁に入れば、他業種ではできないような大きな仕事に携わることができます。一方で、やはり県民の方の税金を元に業務を行っているということを常に意識して、よりよい徳島県にするための施策を常に考えてください。やろうと思えば大抵のことはできます。
<p>農業（畜産）</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 頑張ってください。
<p>林業</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 徳島についてよく知り、徳島についてよく考えてください。 • ボランティアや海外留学など、いろんな経験をもって入庁すると、その経験自信になって何事も積極的に挑戦できると思います。臨機応変に対応できる職員になれるように、経験を大切にしてほしいです。また、希望の職種がある場合は、その課が主催するイベントに積極的に参加し、県職員の方と実際にお話しすることをおすすめします。その方が上司になるかも知れません。 • 今ある時間を大切にしましょう。 • 地域に根ざした仕事であり、同時に地域をサポートする仕事です。職場にいても地域の空気感を感じることができる仕事だと思っています。徳島県のために私たちと一緒に働いてみませんか。
<p>水産</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、フランクな職場です。日々楽しく業務が遂行でき、上司もとても話しやすい方ばかりです。 • 最後まであきらめずにトライしてください。
<p>心理</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 県職員でも、民間企業でも、仕事に取り組む姿勢はかわらないと思います。頑張ってください。
<p>薬剤師</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 採用試験が民間と比べて特別難易度が高いということはありません。ぜひ採用試験にチャレンジしてください。 • 試験が多く職種によっては倍率も高いが、まずはチャレンジしてみてもいいと思います。 • 県職員になると学生時代に学んだ様々な知識を活かして幅広い分野で働けます。受験勉強、国家試験頑張ってください。 • あきらめずに頑張ってください。
<p>保健師</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 入庁してからがスタートなので頑張ってください • 採用試験の勉強も夜遅くまで頑張りすぎないように。今後、力強く働くためには心身共に健康が大切です。規則正しい生活習慣の確立や、家族や友人といった自身を支えてくれる支援者の充実など、入職前から、自身の健康管理や環境面の整備をする習慣を大事にして下さい。

保健師	<ul style="list-style-type: none">• きついと感じることもありますがやりがいの多い仕事だと思います• どこに配属されたとしてもその場所の良さがあるので、置かれた場所で頑張ってください。
化学	<ul style="list-style-type: none">• 一緒に徳島を良くしていきましょう。

戦う公務員 募集中。

地方が変われば、日本が変わる。日本が変われば、世界が変わる。
徳島県が他県に先駆けその先陣を切り、世界に変革を起こして
いく。既成概念も、固定観念も、常識も覆す。

さあ、世界を変えよう。 この徳島県から。

